

平成 21 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 青木 芳夫

| | |
|---------|--|
| 最終学歴 | 京都大学大学院文学研究科西洋史学（現代史）専攻博士課程単位取得満期退学 |
| 取得学位 | 文学修士 |
| 所属学会 | 日本西洋史学会、日本国際政治学会、日本ラテンアメリカ学会、ラテン・アメリカ政経学会、関西アメリカ史研究会、ラス・アメリカス研究会 |
| 現在の専門分野 | ラテンアメリカ・カリブ史 |
| 研究課題 | ケチュア語史資料を用いてのアンデス世界の生活文化史の研究 |

【研究上の特記事項】

【教育上の特記事項】

【社会的活動】

京都外国語大学京都ラテンアメリカ研究所客員研究員。
ケチュア語ホームページ「ラテンアメリカ資料センターin奈良」および「寝夢裡飯菜のラテンアメリカ日記」の運営。

【学内活動】（学内職歴を含む）

陸上ホッケー部および奈良大クリエイティブサークル顧問、学生指導委員会委員（文学部）

| 著書、学術論文等の名称 | 単著、共著の別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称 | 概要 |
|----------------------|---------|------------|-----------------------|--|
| (著書) | | | | |
| (学術論文) | | | | |
| (学会発表) | | | | |
| (その他) | 単 | 2009年10月3日 | 日本のアンデス民族学研究50周年フォーラム | 1984年のペルー留学以降、研究してきたケチュア語や二言語教育の発展と今後の可能性について紹介した。 |
| ペルーのケチュア語と二言語・異文化間教育 | 単 | 2009年10月3日 | 日本のアンデス民族学研究50周年フォーラム | 1984年のペルー留学以降、研究してきたケチュア語や二言語教育の発展と今後の可能性について紹介した。 |
| シタデル、サン・スーシ、ラミエ | 共同監修 | 2009年 | TBS放送「世界遺産」 | 2010年1月のハイチ大地震のため未放送 |